

## 読み聞かせ

## 大きな挿絵で昔話の世界へ

新宿区立四谷小学校 編

| 実践事例 |   |
|------|---|
| 1    | <b>実践した教科・領域等</b> : 国語科   |
| 2    | <b>対象学年</b> : 小学校 第1学年  |
| 3    | <b>活用した書籍情報</b> : 「かさこじぞう」 岩崎京子 ポプラ社  |
| 4    | <b>読書活動の実践の概要</b> : 全 1時間<br><br>① 学芸会で「かさこじぞう」の劇をすることを知る。<br><br>② 実物投影機で挿絵を映しながら、本を読み聞かせる。<br><br>③ 「かさ」「いろり」「雪の中のじぞうさま」「じぞうさまの贈り物」などを挿絵で確認する。<br><br>④ 登場人物になったつもりで、劇遊びをする。<br><br>⑤ 代表者に発表させる。<br><br>⑥ 感想を発表させる。 |
| 5    | <b>活動のポイント</b><br>① 物語の世界に入りやすくするために、劇遊びの活動中は、児童になじみのない「いろり」などの挿絵を大きく映しておく。<br>② 読み聞かせの間は児童の視線を集中させるために、挿絵を実物投影機で大きく映す。   |
| 6    | <b>留意点</b><br>① 児童が想像しやすい挿絵の絵本を選ぶ。<br>② 遊びでは挿絵を生かして、道具の使い方やその場での動き方を考えさせる。  |
| 7    | <b>連携した諸機関</b><br>特になし。   |